



育生小だより

NO. 15

令和4年1月14日

学校教育目標 【自ら学び 心豊かな 健康でたくましい子の育成】

☆ 橋南中学校区「ノーメディアチャレンジ」の取組結果 ☆

これまでもお知らせのとおり、橋南中学校区では、子どもたちの学力向上を目指して、橋南中学校区「ノーメディアチャレンジ」の取組を実施しました。保護者の皆様には趣旨をご理解いただき、お子様への励ましや環境づくりにご協力いただきましてありがとうございました。

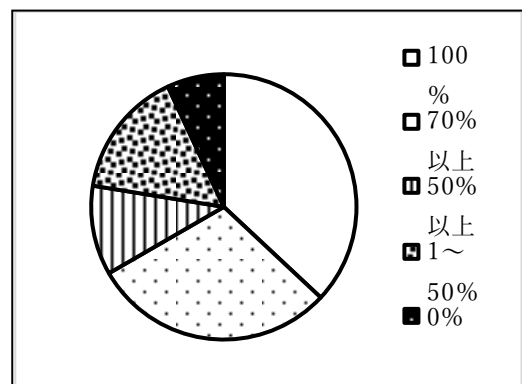
今年度も昨年に引き続き、小学校では午後8時～午後9時を基本として、各家庭で設定した1時間程度を「ノーメディアチャレンジ」の取組としました。子どもたちは、テレビ、ビデオ、スマートフォン、ゲーム等をやめて、家庭で家族との対話をしたり、宿題や読書、自主学習、自分の興味のあることをしたりして過ごしました。

「生活習慣チェックシート」において取組を振り返り、1週間のうちどれだけ計画通りに取り組めたかを集計しました。

※ このチェックシートは、全国学力・学習状況調査や全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえて、三重県と三重県教育委員会および、三重県PTA連合会が合同で、規則正しい生活習慣や読書週間を身につけるために作成した物に橋南中校区で少しアレンジを加えたものになっています。いくつかの項目について、保護者と話しあってめあてを決め、1週間○か×かでチェックをするものです。

1. 家庭学習への取組

自分の立てた計画通りに毎日家庭学習に取り組んだ児童は37%でした。週に5～6日取り組んだ児童は29.7%、週に4日取り組んだ児童は10.9%で、合わせて77.6%となります。8割近くの児童は、週に4日以上は計画通りに家庭学習に取り組んでいることとなります。反対に約6%の児童は、この1週間1日も計画通りには取り組めていないこととなります。また、1日も取り組めなかった児童の割合は、高学年は3.8%であるのに対し、中学年、低学年と学年が下がるにしたがって高くなっています。

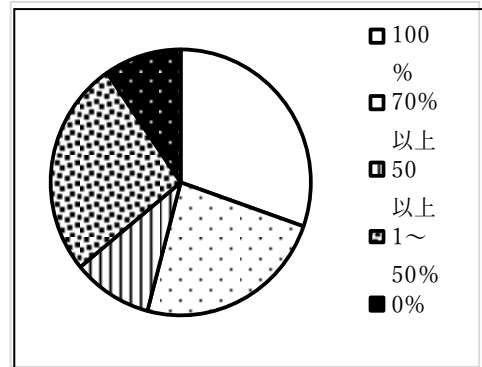


中学年、低学年と学年が下がるにした

がって高くなっています。

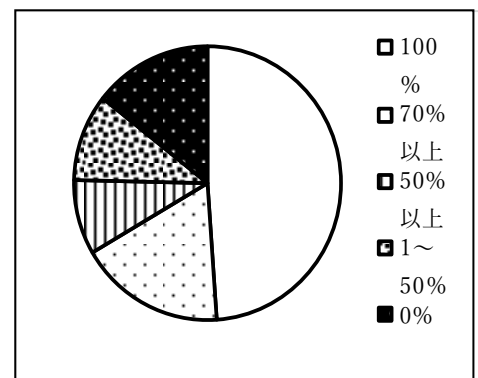
2. 読書への取組

毎日読書できた児童は30.4%、週に5～6日読書した児童は23.8%、週に4日読書した児童9.9%と合わせて64.1%になります。反対に週に1～3日読書した児童は26.4%で、週に1度も家庭読書をしなかった児童9.6%と合わせて36%になります。4割近くの児童は家庭読書の習慣が定着しているとは言い切れない状況にあるということになります。



3. ノーメディアチャレンジへの取組

自分の立てた計画通りに毎日ノーメディアチャレンジに取り組んだ児童は48.9%で、昨年度より10%も増えています。週に5～6日取り組んだ児童は17.6%、週に4日取り組んだ児童は8.8%で、合わせて75.3%となります。4分の3の児童が、週に4日以上は計画通りにノーメディアチャレンジに取り組めたこととなります。反対に14.3%の児童は、この1週間1日も計画通りにノーメディアチャレンジに取り組めなかったこととなります。



4. 取り組みの結果から



お話の会の様子

家庭学習、読書、ノーメディアチャレンジを自分で立てた計画通りに毎日取り組めた児童は増えていますが、1日も取り組めない児童が固定化しています。当然、進んで平日の時間を計画的に使って家庭学習に取り組む読書の時間を意識的に生み出している児童は教科の学力が定着し、ゲームをする時間が長くなればなるほど学力が低くなる傾向にあります。

「保護者から一言」の欄に「子どもだけでは難しいので、自然と親子でいっしょに取り組むようになりました。本人は『楽しかった。』と一言。親としても楽しい時間でした。また継続したいと思います。」「よくがんばりました。この1週間で成長したね。ありがとう。」とありました。こうした保護者の方の姿勢や言葉かけが子どもたちのやる気に繋がっていくものと思います。

次の学年に向けてお子さんの基本的な生活習慣を見直し、「ゲームをする時間を話し合っ決めて」「集中して学習できる時間帯を見つける」等、家庭での時間の使い方が上手にいくよう声かけをお願いします。